

# サッカー・日韓大学定期戦

## 専大から5人出場

# 栗山がMVPを受賞



▲ MVPに選出された栗山を中央に左から北爪、長澤、下田、仲川の5選手

3月25日、国立競技場で行われた日韓大学定期戦が、専大から5人出場した。これは04年から行われている全日本大学選抜と全韓国大学選抜の定期戦で、専大からは栗山直樹(法3・清水東高)、長澤和輝(経営2・八千代高)、下田北斗(人間科学2・清水高)、北爪健吾(法1・前橋育英高)、仲川輝人(商1・日体荏原高)の5人が出場した。

## 馬術・東京八大学学生賞典 坂口・フィロソフが優勝

3月23、24の両日、JRA馬事公苑で行われた東京八大学純馬術競技大会学生賞典の馬場馬術競技で、坂口智康(経済3・八女工高)とフィロソフが優勝し、団体でも2位となった。坂口は「今回は万全の状態での臨み、良い結果を出すことができた」と語り、「遠方から来てくれた。また、総合馬場馬術競技では、植田俊輔(商3・倉敷鷺羽高)とエンド

## 卓球・東京選手権

# 男子複 王がベスト4 女子単 劉はベスト8



王 凱

3月14日から18日まで、東京体育館で東京卓球選手権が行われた。男子ダブルスで王凱(商1・新潟産大附高)が明晨(日大)とのペアで勝ち進み、ベスト4入りした。王は「パートナーが強かった。二人の卓球スタイルがすごく合っている(真も)」。また、女子シングルスでは劉莉莎(商1・日南学園高)がベスト8の成績を残した。4回戦から出場した劉は、初戦を制し、5回戦も4-3で勝利。しかし、続く準々決勝は1-4で敗れた。(橋本 里恵・文3)写真(真も)

# 専大スポ

No.313

大会結果 予定は体育会ホームページ 専大ホームページ「スポーツ」からアクセスしてください  
専大ホームページ 編集部 web(http://sensupo.web.fc2.com/) でも大会結果を配信しています

都合により写真を掲載いたしません。紙面をご覧ください。

# 山中慎介さんが初防衛

## ボクシングWBC世界バンタム級

4月6日、ボクシングで、相手に攻撃する隙を部OBでWBC世界バンタム級王者の山中慎介さん(平17商)帝拳ジム)が、東京国際フォーラムで行われたタイトルマッチで3-0の判定で勝利をおさめ、初防衛に成功した。

▲ 11回、ピック・ダルチニャンに左フックを打つ山中さん(左)＝毎日新聞社提供

挑戦者のピック・ダルチニャン(オーストラリア)は、元三団体統一世界スーパーフライ級王者の強敵。しかし、ピックの名が世界に轟く日も遠くすることなく戦いを挑み、終始冷静な試合運び

## 体育会新入生歓迎会

# 入学控え意識高め

3月24日、生とスポーツの両立を実現し、夢に向かって頑張ってもらいたい」とエールを送った。また、齋藤実経営学部



准教授が「スポーツが我々にもたらすもの」と題して講演し、写真、スポーツは体だけでなく、心も鍛えるものであるという内容で、新入生にとって大学という新たなステージに向けての意識を高めるものとなった。

## ゴルフ・ファルドシリーズ アジアグランドファイナル

# 総合女子の部 荒井が優勝

3月14日から16日まで、中国・ミッシェンヒルズGCでファルドシリーズアジアグランドファイナルが行われ、荒井舞(経営2・沖学園高)が17、21歳女子の部で優勝。また、12、16歳の部

この結果、9月に北アイルランドで行われるファルドシリーズ世界大会への出場権を獲得。また、総合女子の部での優勝により、2012年度



専修大学スピードスケート部 第84回日本学生氷上競技選手権優勝祝賀会

## 陸上競技部 伊藤国光氏迎え

4月1日付で陸上競技部の新監督に、カネボウ陸上競技部前監督の伊藤国光氏が就任した。

伊藤新監督は長野県伊那市出身。現役時代は鐘紡株式会社陸上競技部で活躍し、日本の陸上競技界に多大な功績を残した。幻のモスクワ五輪1万日本代表。引退後はカネボウ陸上競技部の監督、総監督を務めた。

## スポーツの魅力伝えますか？

あなたも情宣局の一員として、第一線で体育会の栄光を追ってみませんか。専大スポーツ編集部では新聞、フリーペーパー、web記事の3媒体を通じて、体育会の活躍を学内外に発信しています。各部署がそれぞれ担当する部署に所属する部員募集。専大スポーツ編集部 部員募集中



(大嶋)

## 「専Satition」第7号発行

特集はインカレ優勝のサッカー部 OB山中慎介さんインタビューも

専大スポーツ編集部 カレで優勝したサッカー部を特集。OG特集ではフリーペーパー「専Satition」第7号を発行した。写真。同誌は表紙から記事・編集とすべてを部員たちが制作。08年3月に創刊され、年2回のペースで発行している。



今号は「全力専修」をテーマにリーグ戦、インカレ、専大スポーツweb内定期購読(年間1000円)の申し込みが可能。ぜひ手にとってご覧ください。(青木)